

分 類：臨床医学アドバンストコース

授 業 科 目 名：耳鼻咽喉科・頭頸部外科学（Advanced Course in Rhinology and Head and Neck, Otolaryngology）

対 象 学 年：4 年次 選択

時間割コード：71604010

開 設 学 期 等：第 13 週

単 位 数：0.5

1. 主任教員

山田武千代（教授、耳鼻咽喉科・頭頸部外科学、6168）

2. 担当教員

山田武千代（教授、耳鼻咽喉科・頭頸部外科学、6168）

鈴木 真 輔（准教授、耳鼻咽喉科・頭頸部外科学、6169）

川 崎 洋 平（講師、耳鼻咽喉科・頭頸部外科学、6171）

小 泉 洸（助教、耳鼻咽喉科・頭頸部外科学、6171）

椎 名 和 弘（助教、耳鼻咽喉科・頭頸部外科学、6171）

鈴木 仁 美（助教、耳鼻咽喉科・頭頸部外科学、6171）

山 田 俊 樹（助教、耳鼻咽喉科・頭頸部外科学、6171）

宮 部 結（助教、耳鼻咽喉科・頭頸部外科学、6171）

高 橋 辰（非常勤講師、高橋耳鼻咽喉科眼科クリニック、6171）

3. 授業のねらい及び概要（学修目標）

1. アレルギー性鼻炎、鼻・副鼻腔、喉頭、頭頸部疾患の病態・治療に関する知識を深める。（3-1,2,3,5,6）（4-2,3,4,5,6）

1）花粉症とアレルギー性鼻炎、内視鏡下鼻内副鼻腔手術に必要な鼻・副鼻腔解剖を理解する。

2）内視鏡を含めた耳鼻咽喉科診察。

3）音声障害の病態と治療法を理解する。

4）頭頸部腫瘍の病態と治療法の知識を深める。

2. 難聴および前庭障害の病態を理解するとともに、障害をもたらす社会的影響を把握し、いろいろな対応策について説明できる。

（3-1,2,3,5,6）（4-2,3,4,5,6）

1) 側頭骨解剖を理解する。

2) 耳疾患の検査法とその特徴について説明できる。

3) 難聴への対応を説明できる。

4) 難聴の遺伝子異常について説明できる。

5) 前庭障害の診断と対応を理解する。

4. 教科書・参考書

新図説耳鼻咽喉科・頭頸部外科講座

耳鼻咽喉科頭頸部手術アトラス

新耳鼻咽喉科学（南山堂）

めまい 改定第 2 版 Thomas Brandt 著 診断と治療社 2003

きこえと遺伝子（改訂第 2 版）：難聴の遺伝子診断とその社会的貢献（金原出版）

よくわかる聴覚障害 難聴と耳鳴のすべて（永井書店）

5. 成績評価の方法

態度、口頭試問、自己評価的テスト、出席

6. 授業時間外の学習内容・その他・メッセージ

耳鼻咽喉科・頭頸部外科学は今や国民病と云われる花粉症、2人に1人となったアレルギー性鼻炎、国民の20～30%が難聴。また頻度の高い咽頭喉頭頸部などの癌を広く扱う科です。また気道（上・下とも）を扱うため救命にも重要な役割を担っています。加えて脳神経すべてを扱うため、人生の幸福やQOLと深く関係しており学問的にも、解剖学、生理学、生化学、癌研究、薬理学、統計学が重要です。実際の臨床を想定して予習と復習を行うことにより医学への興味が増強します。2週間必要な実習が3日間に短縮されました。予習復習で補ってください。

講義内容・具体的到達目標・学修目標						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所
1	7月1日 (月)	1-2 時限	講義	テーマ：頭頸部腫瘍と内視鏡手術 頭頸部腫瘍の病態と治療法の知識を深める。 内視鏡を含めた耳鼻咽喉科診察。 (3-1,2,3,5,6)(4-2,3,4,5,6)	川寄洋平	臨床棟2階 カンファレンス室
2	7月1日 (月)	3-4 時限	講義	テーマ：アレルギー性鼻炎、鼻副鼻腔疾患、内視鏡下鼻副鼻腔手術 花粉症とアレルギー性鼻炎、内視鏡下鼻内副鼻腔手術に必要な鼻・副鼻腔解剖を理解する。 内視鏡を含めた耳鼻咽喉科診察。 (3-1,2,3,5,6)(4-2,3,4,5,6)	山田武千代	臨床棟2階 カンファレンス室
3	7月1日 (月)	5-6 時限	講義	テーマ：耳科学総論、各論 側頭骨解剖を理解する。 耳疾患の検査法とその特徴について説明できる。 難聴への対応を説明できる。 難聴の遺伝子異常について説明できる。 (3-1,2,3,5,6)(4-2,3,4,5,6)	山田武千代	臨床棟2階 カンファレンス室
4	7月1日 (月)	7-8 時限	講義	テーマ：頭頸部腫瘍、顔面外傷 頭頸部腫瘍の病態と治療法の知識を深める。 (3-1,2,3,5,6)(4-2,3,4,5,6)	鈴木真輔	臨床棟2階 カンファレンス室
5	7月1日 (月)	9-10 時限	講義	テーマ：唾液腺疾患の診断と治療 頭頸部腫瘍の病態と治療法の知識を深める。 (3-1,2,3,5,6)(4-2,3,4,5,6)	山田俊樹	臨床棟2階 カンファレンス室
6	7月2日 (火)	1-2 時限	講義	テーマ：前庭検査 前庭障害の診断と対応を理解する。 (3-1,2,3,5,6)(4-2,3,4,5,6)	小泉 洸	臨床棟2階 カンファレンス室
7	7月2日 (火)	3-4 時限	講義	テーマ：めまいの代表的疾患 前庭障害の診断と対応を理解する。 (3-1,2,3,5,6)	鈴木仁美	臨床棟2階 カンファレンス室
8	7月2日 (火)	5-6 時限	講義	テーマ：気道疾患と睡眠時無呼吸について学ぶ。	宮部 結	臨床棟2階 カンファレンス室
9	7月2日 (火)	7-8 時限	講義	テーマ：遺伝子異常と難聴 難聴の遺伝子異常について説明できる。 (3-1,2,3,5,6)(4-2,3,4,5,6)	椎名和弘	臨床棟2階 カンファレンス室
10	7月2日 (火)	9-10 時限	講義	テーマ：難聴とその対応 耳疾患の検査法とその特徴について説明できる。 難聴への対応を説明できる。 (3-1,2,3,5,6)(4-2,3,4,5,6)	高橋 辰	臨床棟2階 カンファレンス室
11	7月3日 (水)	1-2 時限	講義	テーマ：音声障害 音声障害の病態と治療法を理解する。 (3-1,2,3,5,6)(4-2,3,4,5,6)	鈴木真輔	臨床棟2階 カンファレンス室
12	7月3日 (水)	3-4 時限	形成評価	テーマ：形成評価を行う。	鈴木真輔	臨床棟2階 カンファレンス室